



## 経験と知見で「社内コンサルタント」へ！ベテラン・シニアが組織に貢献し、やりがいを見つける新しい働き方



長年の経験と知見を持つベテラン・シニア層の社員は、企業にとってかけがえのない財産です。

しかし、役職定年後、あるいは定年後に「やりがいを見失っている」と感じたり、「残り数年だから...」という意識から意欲的に仕事に取り組めないといったケースが散見されます。再雇用後も、「管理職という立場からマインドチェンジできず、他のメンバーへの態度が高圧的になってしまう」といった課題も、人事ご担当者様から聞かれるリアルな声です。

### 「社内コンサルタント」という新しい働き方の提言

若手世代からは「働きに対してもらい過ぎ」と見られる一方、シニア世代自身も「その処遇に納得している人は3割程度しかいない」というギャップが存在しています。

こうした課題を乗り越え、ベテラン・シニア層が組織で最大限に活躍し続けるために、インソースでは、彼らが持つ経験と知見を最大限に活かす「社内コンサルタント」として活躍する新しい働き方を提言しています。これはまさに、「お荷物になりかねない人材」から脱却し、「強力な戦力」として組織に貢献する道筋となります。

### ベテラン・シニア層の「社内コンサルタント化」がもたらす価値

当社と神戸大学が共同で実施した「高齢者雇用についてのアンケート調査」では、組織側がシニアに向いていると考える仕事においても、「業務経験を生かした仕事」という意見が多く挙がりました。「社内コンサルタント」は、まさにこれまでの経験を生かす仕事の一つです。

社内において、シニア層を「社内独立自営者」として位置づけ、自立的に活動する権限を与えた上で、成果に対するコミットメントを求めることで、彼らはモチベーション高く仕事に取り組むことができるでしょう。

実際にインソースでも、営業系執行役員や部長クラスがグループ内のコンサル会社に移籍し、部下を持たないコンサルタントとして当初想定売上の2倍の業績を上げ、お客様の高い支持を獲得した事例があります。

このように、シニア世代のモチベーションの源泉は、社内ポジションや報酬だけでなく、これまでの経験・ノウハウを生かせる「やりがい」や「達成感」に繋がります。

### 社内コンサルタントとしての新しい働き方を実現する要素 デジタルスキルの獲得（リスキリング）

「新しいスキル」を身につけることは、シニア層の「自信」を再構築し、意欲を保つ上で非常に有効です。例えば、パワーポイントの清書を秘書に頼んでいた役員が、リスキリング研修で「インデント」の使い方を覚え、自分で資料を完成できるようになり、以前より意欲的に資料作成に取り組むようになった...などという事例もあります。

公開講座の受講者アンケートでも、リスキリング需要の1位が「DX・IT」スキルであり、特にMicr

oSoft

OfficeなどのOAスキルが最も多い結果が出ています。企業が「3年で辞める若手には教育投資をするのに、ベテラン・シニアへの投資はわずか」という現状を打破し、ベテラン・シニア人材への投資と期待を伝えることは、彼らの活躍の場を広げ、やりがいにつながります。

OAスキルや生成AI関連のスキルを「ゆっくり」学ぶ機会を提供することで、彼らはPC関連業務を自己完結できるようになり、強力な戦力となり得ます。

## マインドセットの変革

役職定年や雇用形態の変更によって、ベテラン・シニアに求められる役割は変容します。

この変化の中で、「好奇心を持って仕事人としての『芸』を磨く」、自身の知識・経験を組織の成長のために「知識伝承」する、さらには年下の管理者を意識して「フォロワーシップを発揮」といった意識改革が不可欠です。これらのマインドチェンジは、働くことを楽しくし、組織全体の活性化と生産性向上に貢献します。

## ライフプランの再構築と健康維持

人生100年時代において、50代は「人生の正午」とも言える重要な時期です。

この時期に、企業がベテラン・シニア層に対し、変化を前向きに受け止める意識改革を促すことは、彼らのキャリアを充実させるだけでなく、組織全体の持続的な成長にも直結します。将来に向けた資金計画を立て、健康的な体づくりを行うことは、長く働き続ける上での大前提となります。

知っているようで知らない年金、介護費用、NISAなどの正しい知識を身につけ、今後必要な資金を計算し、収入を得ることの重要性を認識することが、意識変革につながります。また、適度な運動や健康管理によって、長く健康で働き続けられる体づくりも重要です。

## まとめ

ベテラン・シニア層の社内コンサルタント化は、シニア層が「やりがい」や「達成感」を感じ、モチベーション高く仕事に取り組むことにつながります。企業がベテラン・シニア層への投資と期待を伝えることで、彼らの活躍の場を広げ、組織全体の持続的な成長に貢献できます。

株式会社インソース より

【M&A速報、コラムを日々配信！】X（旧Twitter）で情報を受け取るにはここをクリック

【M&A Online 無料会員登録のご案内】6000本超のM&A関連コラム読み放題!!  
M&Aデータベースが使い放題!!登録無料、会員登録はここをクリック